



<p>宇野委員長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成22年第8回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、小野委員さん、太田委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。平成22年第7回定例会会議録の承認につきましては、三木委員さんと、小野委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>議案審議に先立ちまして、傍聴の皆様には新居浜市教育委員会傍聴人規則について説明をいたします。入場の際には新居浜市教育委員会傍聴人規則を配布しておりますので、見ていただきたいと思っております。第1条から第7条の規則がありますが、ここでは、第4条と第5条、第7条を再確認させていただきます。</p> <p>新居浜市教育委員会傍聴人規則</p> <p>第4条 傍聴人は、次に掲げる行為をしてはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) みだりに傍聴席を離れること。</li> <li>(2) 私語、談話又は拍手等を行うこと。</li> <li>(3) 議事の批評を加え、又は賛否を表明すること。</li> <li>(4) 飲食を行うこと。</li> <li>(5) 帽子をかぶること。</li> <li>(6) その他会議の妨害となるような挙動を行うこと。</li> </ol> <p>第5条 傍聴人は、委員長が傍聴を禁じたとき又は傍聴人の退場を命じたときは、速やかに退場しなければならない。</p> <p>第7条 この規則に定めるもののほか、傍聴人は、委員長の指示に従わなければならない。</p> <p>以上が、新居浜市教育委員会傍聴人規則でございます。第4条で規定しております行為をされた場合は、退場していただくこととなりますので、静かに傍聴をお願いいたします。</p> <p>ただ今から議案審議に入ります。本日の議事で、議案第32号、選挙第1号、指定第1号につきましては、いずれも人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、この会の最後に秘密会（非公開）で審議させていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>はい。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>異議なしと認めます。それでは、議案第31号 平成23年度使用小学校教科用図書について審議いたします。事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>秋本次長</p>	<p>議案第31号 平成23年度使用小学校教科用図書採択について説明を申し上げます。平成23年度から新居浜市の小学校で使用する教</p>

<p>宇野委員長</p> <p>委員一同</p>	<p>科用図書について採択をいただくということでございます。</p> <p>本年度の採択は、平成20年3月に新学習指導要領が告示され、2年の移行措置期間を経て、平成23年度からの全面実施となります小学校についての教科書採択です。小学校用教科書9教科11種目について採択をいただきます。</p> <p>教育委員会の採択に当たりまして、参考資料をとりまとめるため、「教科用図書採択委員会」を設置し、7月9日（金）市庁舎53会議室において、7月22日（木）には市民文化センター第2中会議室において、2回にわたり協議検討をいただきました。「教科用図書採択委員会」において、協議検討をするための資料としてまず1つは、学校現場の教員の意見を各学校単位にとりまとめ提出していただきました。これは各小学校全ての教員が、6月18日から7月4日までの14日間、当別子銅山記念図書館において開催されました「教科書展示会」において、教科用図書を閲覧し、個々に「私の評価表」として評価したものを各学校長に提出し、これを各校長が「学校の評価」としてとりまとめ、教科・種目ごとに1位、2位の出版社を選定し、提出をいただいたものです。</p> <p>次に、教科用図書採択委員会における協議検討の2つめの資料として、教科ごとに市内小学校教員の中から3名の調査員を選定し、専門的調査を行い、A（極めて適切）、B（適切）、C（おおむね適切）、D（工夫を要する）の4段階でご意見をいただいております。</p> <p>3つ目の資料としては、市民の意見をお伺いするというので、当別子銅山記念図書館において開催いたしました「教科書展示会」で、ご意見箱を設置し、広く市民の皆様からのご意見をいただくというものです。本年度は、市民からのご意見はありませんでした。</p> <p>これらの資料を基に、「教科用図書採択委員会」がとりまとめ所見を付け、採択委員会として選定した出版社を◎で、次点となったものを○で示し、教育委員さんのお手元に配布させていただいております。</p> <p>教科用図書採択委員会でとりまとめをいただきました資料を参考にさせていただき、採択をお願いしたいと存じます。採択をいただく単位ですが、お手元議案資料に添付いたしております「平成23年度使用小学校教科用図書の調査結果の総括」の9教科11種目について、一括してご審議をお願いいたします。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。9教科11種目について一括して審議をするということの提案ですが、ご異議ございませんか。</p> <p>はい。</p>
--------------------------	---

宇野委員長	はい。ありがとうございました。まず、ご質問ありましたらお願いいたします。
小野委員	ただ今ご説明いただきましたけれども、教科用図書採択委員会の委員さんはどのような方がなられているのですか。そして、学校評価についても、学校現場の先生全員のご意見を各学校で取りまとめられたのかを確認させていただければと思います。
筒井指導主幹	<p>お答えいたします。教科用図書採択委員会の委員さんですが、新居浜市教科用図書採択委員会設置要綱に基づいて、小中学校の校長及び教員の代表、小中学校の保護者の代表、学識経験者、教育委員会事務局から任命・委嘱させていただいております。</p> <p>各学校の評価でございますが、先ほど説明にありましており、すべての小学校教員を対象に個々に「私の評価表」としてまとめ、校長に提出し、各校長が取りまとめ「学校の評価」として提出しております。以上です。</p>
小野委員	全員の先生のご意見が入っているということですね。ありがとうございました。
三木委員	現在使用中の教科書を一覧に挙げていただいているのですが、それぞれの教科書が現在までに何年間ほど使われているのか教えてください。
筒井指導主幹	現在使われております教科書は、平成20年度に行われました小学校教科書採択に基づいておりますので、本年度は使用2年目ということになります。
宇野委員長	よろしいでしょうか。他にありませんか。
太田委員	はい。質問ですが、採択委員会の委員さんのなかで保護者の代表の方は何名いらっしゃるのでしょうか。
筒井指導主幹	保護者の代表の方は3名となっております。
宇野委員長	その他ありませんか。それでは、審議に入りたいと思います。議案書に添付されている「平成23年度使用小学校教科用図書の調査結果」の9教科11種目について一括して審議に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

筒井指導主幹	<p>9教科11種目の教科書について、採択委員会総括結果の概要を説明させていただきます。</p> <p>国語について、5つの出版社を対象にしています。調査員は、光村図書と教育出版がA、その他はBとしております。学校の評価では、光村図書を1位に推しているものは17校あり、すべての学校が1位としております。採択委員会所見では、最終評価として光村図書、教育出版をAとしておりますが、総括として光村図書を選定、教育出版を次点としております。</p> <p>国語 書写について、6つの出版社を対象にしております。調査員は、光村図書及び日本文教出版をA、その他をBとしております。また、学校の評価については、光村図書を1位に推している学校が10校、2位に推している学校が4校、日本文教出版を1位に推しているところは1校、2位としているところは1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し光村図書を選定としております。</p> <p>社会について、5つの出版社（日本文教出版が2種類あるため）を対象にしております。調査員は、東京書籍及び教育出版をA、その他をBとしております。また、学校の評価については、東京書籍を1位に推している学校が14校、2位に推している学校が3校、教育出版を1位に推しているところは2校、2位としているところは8校となっています。採択委員会においては、それらを総括し東京書籍を選定、教育出版を次点としております。</p> <p>社会 地図について、2つの出版社を対象にしております。調査員は、帝国書院をA、東京書籍をBとしております。また、学校の評価については、東京書籍を1位に推している学校が15校、2位に推している学校が2校、教育出版を1位に推しているところは2校、2位としているところは15校となっています。採択委員会においては、それらを総括し帝国書院を選定としております。</p> <p>算数について、6つの出版社を対象にしております。調査員は、啓林館をA、東京書籍・教育出版・大日本図書をB、その他をCとしております。また、学校の評価については、啓林館を1位に推している学校が14校、東京書籍を1位に推している学校が2校、学校図書を1位に推しているところは1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し啓林館を選定、東京書籍を次点としております。</p> <p>理科について、5つの出版社を対象にしております。調査員は、学校図書及び東京書籍をA、その他をBとしております。また、学校の評価については、学校図書を1位に推している学校が15校、東京書籍を1位に推している学校が2校となっています。採択委員会においては、それらを総括し学校図書を選定、東京書籍を次点としております。</p> <p>生活について、7つの出版社を対象にしております。調査員は、東</p>
--------	---

	<p>京書籍及び学校図書をA、その他をBとしております。また、学校の評価については、東京書籍を1位に推している学校が11校、学校図書を1位に推している学校が4校となっています。採択委員会においては、それらを総括し東京書籍を選定、学校図書を次点としております。</p> <p>音楽について、3つの出版社を対象にしております。調査員は、教育芸術社及び教育出版をA、東京書籍をBとしております。また、学校の評価については、教育芸術社を1位に推している学校が13校、教育出版を1位に推している学校が3校、東京書籍を1位に推している学校が1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し教育芸術社を選定、教育出版社を次点としております。</p> <p>図工について、3つの出版社を対象にしております。調査員は、日本文教出版がA、開隆堂及び東京書籍をBとしております。また、学校の評価については、日本文教出版を1位に推している学校が11校、開隆堂を1位に推している学校が5校、東京書籍を1位に推している学校が1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し日本文教出版を選定としております。</p> <p>家庭について、2つの出版社を対象にしております。調査員は、東京書籍がA、開隆堂をBとしております。また、学校の評価については、東京書籍を1位に推している学校が16校、開隆堂を1位に推している学校が1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し東京書籍を選定としております。</p> <p>体育 保健について、5つの出版社を対象にしております。調査員は、学研及び光文書院がA、その他をBとしております。また、学校の評価については、学研を1位に推している学校が11校、光文書院を1位に推している学校が1校となっています。採択委員会においては、それらを総括し学研を選定、光文書院を次点としております。以上です</p>
宇野委員長	<p>全教科についてご説明いただきました。では、採択にあたってご意見をいただきたいと思えます。</p> <p>小野委員さんお願いします。</p>
小野委員	<p>はい。今ご説明いただきましたように採択委員会、調査員の方々、学校評価ともに各教科書をよく吟味していただいておりますから、この内容で決定していいのではないかと思います。</p>
宇野委員長	<p>提案どおりの採択でいいのではないかとのご意見でした。</p> <p>他に何かありませんか。</p>

太田委員	<p>太田委員さんお願いします。</p> <p>私も、学校の評価が高いものが、すべて採択委員会でも選定されておりますし、問題ないのではないかと思います。</p>
宇野委員長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>三木委員さんお願いします。</p>
三木委員	<p>私も同じような意見になりますが、非常に採択委員会の先生方もこまかなところまで見ていただいて、先生方の評価と現在使われているものが合致しておりますので、提案どおりでいいのではないかと思います。</p>
宇野委員長	<p>私も教科書を見せていただきました。見せていただいた感想が採択委員会にまとめられた総括の内容と変わりがないというように思いましたので、先ほどからのご意見のとおり一括して採択を行いたいと思います。</p> <p>平成23年度使用小学校教科用図書について、国語：光村図書、国語 書写：光村図書、社会：東京書籍、社会 地図：帝国書院、算数：啓林館、理科：学校図書、生活：東京書籍、音楽：教育芸術社、図工：日本文教出版、家庭：東京書籍、体育 保健：学研 以上について採択をご承認いただける委員さんは挙手をお願いします。（全員挙手）</p> <p>ありがとうございました。全員挙手ですので採択といたします。以上で、議案第31号 平成23年度使用小学校教科用図書採択について終了といたします。</p>
阿部教育長	<p>よろしいですか。採択していただいて、全体に教科書を見て新居浜市が選んだ教科書なのですが、光村図書の場合ですと『あなたはどうなのですか。』という問いかけの内容が教科書のなかに結構あります。また、算数のなかでも生活と密着したような、子どもが主体的に取り組むような内容のところがありますし、そういう教科書を選択したので、新居浜市の教師の力量も確かなものであるなという思いを持ちました。あとはそれを授業でどう生かすかというような思いがあります。教師力というときにこの教科書の意図をふまえて子どもに自ら考えさせる、また判断力であるとか表現力というようなものを主体的な私たちで育てていってほしいなと思います。活用をお願いしたらと思います。</p>
宇野委員長	<p>はい。調査結果の総括のなかにも、所見のなかにも具体的な学習方法が示されているとか、探求的な学習、問題解決的な学習の手助けとな</p>

	<p>るといような表現がありましたので、子どもたちが主体的に学習に取り組むといような内容の採択ができていのではないかなと思います。以上で採択について終わりたいと思います。</p> <p>ここで10分間の休憩をとります。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p style="text-align: center;">＜＜休 憩＞＞</p> <p>それでは、会議を再開いたします。 教育長の一般報告をお願いします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、一般報告を行います。資料の6ページをご覧ください。</p> <p>7月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>7日 新居浜商業高校1年生100名と先生6名、泉川連合自治会10名が、国道11号バイパス中央分離帯の草取りや歩道花壇にまつば牡丹、ペチュニア、バーベナを植栽してくれました。梅雨の中休みの日でしたが、かんかん照りの晴天の中、黙々と作業を続けてくれました。新居浜商業高校は毎年2回国道11号バイパスの環境美化作業に取り組んでくれています。</p> <p>9日 第1回地域発達支援協議会が開催されました。昨年まで、医療、保健、福祉、教育、労働の各分野の委員さんからなる発達支援協議会を設置し、本市の発達支援プロジェクトの基本的な方向性について審議を重ね、そのとりまとめを行ってきましたが、今年度から、その協議会を発展的に解散し、地域発達支援協議会として地域療育や地域生活の推進など発達支援に係る諸課題について、具体的な方策等を議論していただく方向で開催されました。</p> <p>平成22年度新居浜市教科用図書採択委員会が開催されました。市内小中学校の保護者の代表、学識経験者、市内小中学校教育関係者の代表の皆様が委員をお願いしております。</p> <p>10日 公民館活動リーダー(志縁人)養成塾社会教育概論1・2が開催されました。開塾式の後、愛媛大学名誉教授讃岐幸治氏による「地域主導型公民館の意義と役割」と題した講義が行われました。</p> <p>「池田池をわたる風とマンドリンコンサート」が真夏の日差しが弱くなった夕方から、池田池のステージで開催されました。船木小・中学校や船木和太鼓クラブ等の演奏の後、軽快なマンドリンを中心とした音楽に、日中の喧騒を忘れる快さを感じることができました。</p> <p>11日 第25回誠道館拳法新居浜支部大会が中萩小学校体育館で開催されました。子どもたちのひたむきに相手に向かっていく姿を見ることができました。</p> <p>また、身体障害者チャリティー第13回オープントーナメント西日本拳法道選手権大会が、四国四県の小学生から成人までの選手の参加</p>



を得て、山根総合体育館で開催されました。

15日 多喜浜校区青少年健全育成団体連絡協議会及び、第47回新居浜を明るくする運動大会多喜浜地区集会在、多喜浜公民館で川東地区の青少年健全育成団体の多数の関係者の参加のもとで開催されました。

16日 平成22年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会が新居浜市で開催されました。記念講演では新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長であり住友史料館副館長の末岡 照啓氏による「もう一つの『坂の上の雲』～別子銅山近代化をめぐる広瀬幸平と伊庭貞剛～」と題しての講演がなされました。

17日 民間ユネスコ運動の日を記念しての「新居浜ユネスコ寄席」が開催されました。

「夏休みよんでんグループ科学体験フェスタ」が銅夢にいほまで開催されました。イベントの一つとして、「新居浜市小中学生科学奨励賞受賞作品」の「太陽光をつかまえろ！ソーラークッキング」宮西小学校 永井 ひかるさんと「振り子の謎を解き明かせ！」中萩中学校 宮内 愛璃さんが発表してくれました。

18日 平成21年度の「こども会議」で要望されました、郷土の先輩による事業で、第1回中学生スポーツトップアスリート事業が開催されました。今年は松山大学の村井 啓一先生や土佐 礼子選手による「走のプログラム」を計画いたしました。村井先生と松山大学の女子駅伝部のコーチ、選手の5名の方々の指導を受けました。市内各中学校から約250名が参加し、村井先生の指示に従って3時間のメニューが執り行われました。11月3日までの間に5回のプログラムが予定されています。

20日 第62回県総体新居浜市選手団結団式が、市民文化センター大ホールで、選手、監督、役員、510名が参加して行われました。参加選手の紹介は市内大会を勝ち抜いてきた自信とこれからの大会に向けての決意の表れか、素晴らしい態度での結団式でありました。北中サッカー部主将の佐々木 勝正さんの力強い選手宣誓は闘志がみなぎっていました。

第12回西日本小学生男子ソフトボール大会に県代表の高津ジュニア、開催地代表として参加することになった、中萩JSS・松神子スポーツ少年団の3チームが、大会参加への意気込みを市長に報告に來られました。

21日 第46回新居浜市小学校水泳記録会が新居浜小・惣開小で開催されました。

22日 愛媛県国公立幼稚園教育研究協議会東予支部実技研修会が開催されました。その中で、発達支援課の西原指導主幹が「構成的グループエンカウンター～ふれあい・出会い～」と題して講演を行い

ました。

23日 新居浜市学校給食研修会が開催され、西条保健所生活衛生課の山本 真司係長による「最近の食中毒と学校給食の衛生管理」と題しての講演が行われました。

第12回西日本小学生男子ソフトボール大会が、西日本各地の大会を勝ち抜き、県代表となった36チーム・選手約860名が、新居浜市営野球場に集まり、開会式が執り行われました。堂々の入場行進や愛媛県代表の高津ジュニアチームキャプテンの神山 公志くんの力強い選手宣誓が行われ、炎天下の河川敷で24日から26日までの試合が開始されました。なお、前回の第11回西日本小学生男子ソフトボール大会では、愛媛県代表として出場した中萩JSSが優勝しております。

24日 「ラブ金子ふるさと夏祭り」が夕涼みがてら、金子小学校グラウンドで地域の方々の参加を得てたいへんにぎやかに開催されました。

また、惣開校区の夕涼み会が、校区の住民の参加で盛大に開催されました。

25日 第24回市民一斉清掃が行われ、教育委員会は尻無川流域のゴミ拾いを中心に行いました。

新居浜市少年スポーツ大会バレーボールの部が開催されました。当日は気温が高く、選手にとってはかなりきついコンディションでしたが、機敏なプレーが見られました。試合結果は6年生の部優勝は神郷JVC、2位は金栄JVC（男）、3位は角野JVCと金栄JVC、5年生の部優勝は神郷JVC、2位は角野JVCとなりました。

26日 全日本小学生バレーボール大会に県代表として参加することになった神郷ジュニアバレーボールクラブの選手・監督・保護者とバレーボール協会長さんが市長に報告に来られました。県大会では3セットのフルカウントになりながらも、ノーシードの中から勝ち上がり、第1シードを破り見事優勝をしたと報告されました。8月11日からの全国大会での活躍を期待したいものです。

27日と28日 NHK合唱コンクールが開催され、小学校では、金賞に高津小・角野小、中学校では、西中・角野中が金賞を受賞し、8月5・6日の県大会に東予地区の代表として出場することになりました。

28日 県総体の報告会が行われ、主な成績として、見事優勝にバドミントン男女団体中萩中、卓球男女団体泉川中、陸上女子団体川東中、水泳女子団体南中、バスケットボール女子東中、おしくも準優勝にバドミントン団体男子船木中、女子団体大生院中が四国大会に出場し、個人として卓球・バドミントン単・複、柔道女子57kg級・70kg級、陸上に出場することになっています。新居浜市からは77名の

選手が8月7・8日の四国大会に参加することになりました。期待したいものです。また、今大会で全国標準記録をクリアした陸上砲丸投げ1位の川東中 横井 優奈さん12メートル61と水泳女子200メートル個人メドレー1位の南中 高橋 万由花さんは早くも全国大会への出場を決めました。

29日 にはま子ども環境サミットが開催されました。垣生小学校から平成18年度からの環境学習への、全校での取組を紹介してくれました。今年から給食から出る野菜くずや残滓からの生ごみ堆肥を活用しての元気野菜作りを提案してくれました。また、各校での取組の発表や意見交換、愛媛県総合科学博物館 篠原 功治主任学芸員さんの出前講座が行われました。特に、水素と酸素の結合から水ができる実験には驚かされました。

平成22年度少年補導委員新任研修会が持たれました。新居浜警察署生活安全課長さんから「少年非行の概要」や少年補導委員協議会長の「少年補導委員の現状と街頭補導」と題しての講話が行われました。

31日 「泳げ！ゲンゴロウ～北添 伸夫古里自然写真展～」が新居浜市郷土美術館の平成22年度企画展として8月11日までの期間で開催されます。早速、北添先生にゲンゴロウに関心を持っている小学生が質問をしている姿を見ることができました。是非とも多くの子どもたちに見てほしい企画と信じています。

サッカーとミニバスケットボールの種目で、少年スポーツ大会が開催されました。当日は猛暑で、サッカー場も体育館の中もかなりきついコンディションでしたが、日ごろの練習の成果か、選手は機敏にプレーをしていました。サッカーの試合結果は高学年の部の優勝は神郷Aチーム、準優勝は金栄・若宮チーム、3位宮西チームと泉川チーム、低学年の部の優勝は金栄・若宮チーム、準優勝は宮西チーム、3位が神郷チームと金子チームとなりました。ミニバスケットボールではAブロックの優勝は神郷Aチーム、2位は中萩Aチーム、3位に角野チームと船木チーム、Bブロックの優勝は金子チーム、2位は中萩Bチーム、3位に神郷Bチームとなりました。

8月1日 平成22年度新居浜市小・中学生子ども会議が開催されました。初めに、郷土出身の高見 知佳さんによる「いちばん大切なもの」・「自分自身のいのち」と題しての読み語りが行われ、「ありがとう」のところに感動することができました。会議では、中学生がリーダーとなって中学校単位でのグループになり、「いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり」のテーマで話し合いました。この場で話し合われた内容について、保護者、教職員、教育委員会等の会合では是非とも話し合いの深まりを探っていきたいものです。

3日 市内中学校生徒会交流会が行われました。山根体育館に集合し、自己紹介からマイントピアまでオリエンテーリングをしながら交

	<p>流を深めていきました。</p> <p>平成22年度ガールスカウト日本連盟90周年事業の一つとしてデンマークのガールスカウト3名が市長に表敬訪問にられました。</p> <p>4日 第1回中学生海外派遣事業事前研修会が執り行われました。</p> <p>その他、8月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>5日～8日 こども夢未来基金事業「新居浜こども環境キャンプ」 (別子・東平) この事業については、愛媛大学・総合科学博物館からの支援も受けております。</p> <p>5日～6日 合唱コンクール県大会</p> <p>6日 親子手づくり教室 第2回中学生海外派遣事業事前研修会 第1回特別支援教育講演会 夏の夜のちょっとこわいお話し会(別子銅山記念図書館)</p> <p>7日～8日 第48回四国中学総体</p> <p>8日 あすなる教室進路相談会</p> <p>11日 人権のつどい日 第2回中学生スポーツトップアスリート事業 夏休み子ども探検隊(別子銅山記念図書館)</p> <p>12日 四国中学校総体報告会</p> <p>18日 第4回教頭研修会 学校図書館機能強化事業研修会</p> <p>19日 CAPプログラム講演会</p> <p>22日 第6回市民音楽祭 星原市</p> <p>24日 第3回中学生海外派遣事業事前研修会</p> <p>25日 中学校新人体育大会(水泳) 人権・同和教育講演会</p> <p>26日 第2回教務主任研修会</p> <p>27日 第4回中学生海外派遣事業事前研修会</p> <p>28日 第2回特別支援教育研修会</p> <p>30日～31日 特別支援教育スキルアップ講座</p> <p>31日 「新居浜市夢広がる学校づくり推進事業」選考委員会 以上で、一般報告を終わります。</p> <p>宇野委員長</p> <p>ありがとうございました。ただ今の一般報告のご意見・ご質問ありませんか。</p> <p>そうしましたら、8月31日「新居浜市夢広がる学校づくり推進事業」選考委員会を予定しておいてください。</p> <p>阿部教育長</p> <p>お手元にお配りしております新居浜こども環境キャンプのしおりをご覧ください。これは、こども夢未来基金事業で社会教育課が中心になって、市内の公民館主事・主事補の協力を得て、39名の子どもを連れて、今朝別子山に出発しました。関課長によりますと新居浜市</p>
--	--

<p>関社会教育課長</p>	<p>内は大変天候が良いのですが、別子山は雨が降っているということで、今晚の天体観測、夏の大三角形がどうなのか非常に心配されるところです。関課長から説明をお願いします。</p> <p>今日の朝8時30分に出発させていただいて、別子山で昼食後、銅山川で鉱物採集をしておりました。非常に元気な子どもたちが多くおりました。4日後にはどのような顔になっているのかとても楽しみでございます。最後の2日間は別子銅山、旧別子から東平へ降りてまいります。そのなかで、昔新居浜で木を植えた人がいたことを子どもたちの胸に刻んでもらえたら、それが子どもたちの将来へ繋がっていくのではないかと期待いたしております。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>私はこちらに来る途中で山を見ておりましたら、大雨のような様子でした。昆虫採集、天体観測、鉱物採集とありますが、講師の先生がすごいですね。私も行きたくなるくらいです。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>次に、平成22年度 第62回愛媛県中学校総合体育大会の成績結果があると思います。今回行われました愛媛総体での大会記録になります。後ろの方に四国総体に出場者77名が掲載されておりますのでまた参考にしていただければと思います。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>今年の県総体の成績は非常に良かったのではないかと思います。四国大会でもぜひ頑張ってください、新聞に新居浜の活字が載ればいいなと思います。</p> <p>それではその他の内容に移りたいと思います。その他(1)平成22年度新居浜市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価について 事務局からご説明をお願いします。</p>
<p>関社会教育課長</p>	<p>はい。平成22年度の新居浜市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価についてご説明させていただきます。</p> <p>教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価については、平成19年6月、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い、平成20年度から始めたものでございます。今回が3回目の点検・評価でございまして、それを広く市民の皆様方に報告することで説明責任を果たすものでございます。</p> <p>資料の1ページ、2ページをご覧くださいと思います。今年度の事業の実施につきましては、基本的には初年度であります平成20年度に定めました方針に従いまして対応してまいりたいと考えております。</p> <p>点検・評価は、資料の3ページにあります自己点検評価票に基づい</p>

	<p>て、各課において自己点検評価を行い、そのなかから主要なものを選定し、学識経験者にご意見等をいただく予定で、いただいた意見・助言を参考にその事務事業の改善に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>4ページをお開きください。今年度これからどのようなスケジュールで事業に取り組んでいくかを明記しております。この後、各課所におきまして点検・評価作業を行ったものを取りまとめ、9月下旬から10月上旬にかけて、学識経験者の意見・助言の聴取を行い、その後、報告書作成等を経て、11月の教育委員会でご承認いただき、12月の市議会へ報告をしたいと考えております。なお、それ以降市民の皆さんにもホームページ等で情報を提供していく方向で考えております。</p> <p>学識経験者につきましては、今まで2年間、元新居浜市PTA連合会会長 今井 基博様、元新居浜市教育委員会委員長 小野 トヨミ様、愛媛大学名誉教授 讃岐 幸治様の3名の方々に評価をお願いしてまいりました。できれば、3年目となりますが、今年度まで従来の流れのなかで、この3名の方に学識経験者としてのご意見を賜りたいと考えております。その旨ご了解をいただければと存じます。3年目ということで、ひとつの節目と考えております。その後、来年度以降また改めて人選についても考えていかなければならないものと判断いたしております。</p> <p>続きまして、学識経験者のみなさんにご意見をいただく事業についてですが、今年度全部で69の事業がございますけれども、そのなかから各課所において、ご意見をいただきたい事業を選びました結果、17の事業をその対象として選定をいたしております。この17事業以外につきましても、委員のみなさんからは幅広く意見・提言をいただければと思います。特にこの事業について意見を求めるべきであるという委員の皆さんのご意見がございましたら、この後提案をいただければ幸いに存じます。よろしくご審議のほどをお願いいたします。</p> <p>宇野委員長</p> <p>はい。教育委員会の事務事業の点検・評価を行い、そのうち17の事業について学識経験者のご意見を求めるという提案だったのですが、何かご質問、ご意見はございませんか。 提案どおりでよろしいでしょうか。</p> <p>委員一同</p> <p>はい。</p> <p>宇野委員長</p> <p>それでは提案どおり、点検・評価を行い、17の事業について意見を求めるということでお願いします。 続きましてその他(2)平成22年度教育懇談会結果報告について</p>
--	---

<p>藤田学校教育課長</p>	<p>ご説明をお願いします。</p> <p>はい。お手元にお配りしております18～22年度の教育懇談会参加者一覧表という資料をご覧ください。</p> <p>前回の定例教育委員会におきまして、今年度の教育懇談会の感想等につきましてはご意見をいただいておりますので、本日は参加者の報告をさせていただきたいと思っております。今年度は、昨年度と比較して140名の減となりました。今年度もPTAのほうにもご協力をいただいたのですが、非常に残念な結果になっております。昨年度と比較して今年度増加したのは、西中校区と船木中校区だけでした。</p> <p>2枚目以降は、出されました協議題及び要望等の一覧表を添付しております。これにつきましては、参加者数も入れまして学校教育課のホームページにすでに掲載しております。以上で報告を終わります。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ご質問・ご意見等ありませんか。</p> <p>参加人数についてですが、川東中校区についてマイナスになっているのですが、全校のPTAの作業後に教育懇談会を行うという工夫をされていたのですが、あいにくの雨で結果的には減少となったということもありました。それから、船木中校区はずいぶん増えておりましたので、聞いてみたところによると、すべての団体に呼びかけをしたそうです。人数を集めてみんなが子どもたちを見ている、学校を応援しているという気運を高めなければならないというお考えで、それぞれの団体に呼び掛けて参加していただいたようです。ですから、公民館、学校の受け止め方はずいぶん参加者が変わるだろうというように思います。</p> <p>続きまして、その他(3)平成22年度教育委員会取組方針についてご説明をお願いします。</p>
<p>高橋事務局長</p>	<p>はい。お手元にお配りしております平成22年度教育委員会取組方針の資料をご覧ください。教育長が各課職員から聞き取りをいたしまして、7月末現在の進捗状況について記載をしております。内容につきましては、目を通していただきまして、疑問に思う点や質問点につきまして、様式等はこだわりませんので、8月31日の「新居浜市夢広がる学校づくり推進事業」選考委員会の時にご連絡をいただければと思います。質問等につきましては、来月の定例教育委員会で説明をいたしたいと考えております。</p> <p>その後、ホームページに掲載をしたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>目を通していただき、何か質問等がありましたら、8月31日ま</p>

<p>曾我発達支援課長</p>	<p>でお願いしたいということです。よろしくお願いします。</p> <p>その他ありませんか。</p> <p>7月の定例教育委員会で、こども発達センターの設置及び管理条例について検討しますという話をしておりましたが、条例設置はしないという結論に達しましたのでご報告させていただきます。理由といたしましては、市民が発達支援センターを訪れるのは、相談や通園事業のためであり、施設を直接利用するためではない。発達支援センターには、市民からの利用申請により貸し出す施設はないというような理由から条例設置が必要な施設には該当しないということで条例は設置しないという結論といたしました。設置及び管理条例を制定しなくても、市民の方が施設を利用することに問題は生じないということでございます。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>はい。条例は設置しないという報告でした。</p> <p>それ以外に何かありませんか。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>お手元の定例教育委員会資料（7月分生徒指導関係）をご覧ください。</p> <p>7月末現在、1学期終了時に30日以上登校できていない子どもが50名です。平成17年度から比較しても一番少なくなってきております。今まで中1ギャップということで、中学校1年生の不登校がぐっと多くなっていたのですが、北中校区、大生院中校区では小中一貫の取組をしておりますので、成果が出てきているのかと思います。また、現在担当指導主幹を交えまして不登校が減少した取組、どこに効果があったのかを検討してほしいということでお願いしております。不登校の理由を見てみると、不安、無気力、不安+無気力の複合がほとんどを占めています。やはり、不安を取り除いていくために子ども一人ひとりのニーズに応じた相談体制が必要なのかなという気持ちを持っています。ただ、子どもたち、保護者、学校の先生方のご努力でだんだん減っているのではないかなという捉え方をしたいと思います。ただ、これだけ暑くなってくると、2学期始まって運動会の練習等始まりますので、少し心配な状況になってきます。</p> <p>次にいじめの調査についてですが、7月の集計結果と4月から7月の1学期間の集計結果をご覧ください。そのなかでいじめの解消状況についてですが、7月集計で小中学校共に『いじめが継続しており、現在指導中である』という事例が1件ずつあります。これは7月末の報告です。まず、小学校の事例につきましては、一緒に遊んでいるときにいじめられる。6月には発生したけれど、7月にはその事例はない。しかし、当事者の子どもたちの様子を見てみると、教師として完</p>



<p>宇野委員長</p>	<p>全にいじめがなくなったとは思いいくく、まだ何かあるのではないかという思いで継続としております。中学校の事例についても、同様に7月にはいじめの実態はないのだけれど、学級担任として確実にゼロになったかどうかは、加害者・被害者の関係からそうは見られない。危惧の念があることから、指導を継続しているという報告を受けています。</p> <p>次に1学期が終わったということで、不審者情報についてですが、4月から7月までで12件の不審者情報がありました。特に今学期は、下半身の露出、身体をさわるといったことが主になっておりました。4月以降、5月、6月と気になっていたのですが、川東地区、上部地区でそういう行為をした者が検挙されたという報道が6月末にありました。そういうことで7月の不審者情報は出ておりません。7月の定例教育委員会でまだ検挙されていない者がいるのではないかという内容をお話しましたが、警察の調査では検挙された人物が他の事案もしていたということで、一応今までの不審者情報に出ていたものすべてのものが検挙されたということです。ただ、夏休み中ということもありますし、子どもたちの行動についてはこれからもいろいろと注視していく必要があると思っております。以上です。</p> <p>その他連絡・報告ございませんか。</p> <p>それでは、次回を開催日を決めさせていただきたいと思っております。9月の定例会は9月2日木曜日16時00分より開催させていただきます。それでは、平成22年第8回教育委員会定例会を一度閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>&lt;以下、非公開にて審議&gt;</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--------------	--

